広報 NISHIWAGA PUBLIC RELATIONS

にしわが

No.67
6月号
2011
（平成23年）

「広報にしわが」は西和賀町のホームページでも公開しています。
http://www.town.nishiwaga.lg.jp/
西和賀町 検索

今月の内容

町内小中学校で運動会……2～3P
ブロードバンドのお知らせ……4～5P
震災関連情報……6～7P
西和賀トピックス……9P
地域レーダー……12～13P

雨も上がり元気にジャンプ

沢内小1～3年生による表現。
アンコールの声が沸きあがりました。
（関連2―3P）

青軍、赤軍両代表による宣誓

100m中盤一気に突き放しを

全校での大縄跳び。男女の合計で勝負

男子の組み体操。3段タワーの完成です

女子による創作ダンス。すべて手作りです

盛大に開催

校で運動会

は沢内中学校と湯田小学校、２８日には
年は、４校とも天気に見放されたかに思
の熱意が伝わり、多少の変更はあったも

り、応援合戦やリレーなどは人数も多く
保護者や地域の皆さんなど多くの人が応

伝統・続

5/15　湯田中学校

『勇輝（ゆうき）～かがやけ！
Spring Smile～』

5/22　沢内中学校

『勇往邁進（ゆうおうまいしん）～共に競い合い
最高の勝負を～』

ゴールはすぐそこ。勝つのはどっちだ

デカパンをはいてナイスシュート

中学校最後の運動会。宣誓にも気合が入ります

ぬかるみの中での組体操

伝統種目。女子はタイヤ引き、男子は騎馬戦で勝負

1年生全員による開会の言葉

小原千栄子前湯本小校長より
優勝旗が贈られました

1、2年生による
「新装開店!ベストウィッシュ!」

応援合戦は声をからして

「絆～2011」5、6年生の迫力ある演技

華麗に飛び跳ねる3、4年による「ユダザイル」

雨にも負けず

町内４小中学

新・伝統

５月１５日の湯田中学校を皮切りに、２２日に沢内小学校で春の大運動会が行なわれました。今われましたが、児童・生徒そして保護者の皆さんのの予定どおり行われました。

特に小学校２校は統合後初めての運動会でもあ迫力さえ感じられました。悪天候にもかかわらず援にかけつけ子ども達に声援を送りました。

5/22　湯田小学校

『元気ハツラツ１２２
輝け湯田小！』

5/28　沢内小学校

『かがやけ沢内小魂
歴史に残るスタートライン！』

新たな歴史。手作りの応援団旗を披露

1、2年生は祖父母と一緒に玉入れを

一低学年リレー。バトンを落とさず次走者へ

決戦!弁天島の戦い。白組優勢か

アンコールが沸き起こった低学年の表現

「沢内甚句」は会場の人と輪になって

ブロードバンド整備事業
告知端末開局は8月1日に

昨年の８月から行ってきたブロードバンド整備がいよいよ完成します。

東日本大震災の影響により工事が大幅に遅れ、町民の皆さんには大変ご迷惑をかけていました。告知端末等の取り付けについてはほぼ町内全域で設置工事を終え、６月28日から試験放送を行い、8月1日の開局を予定しています。

開局までのスケジュールと告知端末の使用方法についてお知らせいたします。

○試験放送は6月28日（火）午前10時から

試験放送は６月２８日（火）午前１０時から町内一斉に行います。告知端末機１チャンネルで、現在沢内地区で放送されている有線放送（朝､夕）を流します。スピーカーから番組の音が聞こえることを確認をしてください。

○西和賀町有線放送開局は8月1日予定

試験放送が告知端末機器を設置したすべての家庭で聞けるか確認する期間を1ヶ月ほどとしています。8月１日には、設置したすべての世帯で一斉に開局となりますので、不具合が発生した場合は、試験放送期間内に連絡をお願いします。また、開局と同時にラジオ放送も聞くことができます。

○放送チャンネルは

１チャンネル・・・西和賀町有線放送、２チャンネル・・・ＮＨＫラジオ放送（ＡＭ）、３チャンネル・・・ＩＢＣラジオ放送（ＡＭ）となります。

○ＩＰ電話機について

告知端末機と同じく設置したＩＰ電話機についても正常に通話ができるか確認をしてください。ただし、告知端末機器を設置している町内の世帯間のみの通話となり、一般の電話回線や町外、携帯電話などへはかけることができませんので注意してください。

また、ＩＰ電話機以外にも子機を使って別の場所で使いたい場合などは、市販されている電話機を接続することもできます。機器の変更交換については、個人の責任で行ってください。その際、使用しなくなった電話機は大事に保管いただくか、町へ返却いただきますようお願いします。

（注：告知端末機器は町からの貸し出しとなっていますので注意願います）

緊急放送（災害時の避難情報など）は電源がオフになっていても最大音量で放送されます。

○必ず確認してください！！

通信確認のため、すべての機器に電源が入っているか確認してください。また、いつもついているはずのランプが点滅している、ランプがつかないなど機器に不具合、故障などがないか確認してください。故障と思われる場合は連絡をお願いします。

○告知端末料金は

使用料　３，６００円（年額）

・年度途中からの利用は、月額３００円×利用月数となります。
・使用にかかる書類（使用開始届や口座振替に関わる申請書など）は各世帯へ配布します。
・使用料金は年度末（３月末）の請求となります。

告知端末機

状態確認ランプ
※異常が無ければ、常時すべて点灯しています。

ボリューム調整スイッチ
※最小にしても、小さい音で放送されます。

チャンネル選択スイッチ
1チャンネル
西和賀町有線放送、議会中継
2チャンネル
ＮＨＫラジオ（ＡＭ放送）
3チャンネル
ＩＢＣラジオ（ＡＭ放送）
※ラジオ放送は、開局日（8月1日）からの放送となります。
※ＯＦＦにすると緊急時の告知放送以外放送されません。

電源ランプ

用件ランプ

消去ランプ

緊急放送の情報を消したいときには

町が緊急放送を行ったあとには用件ランプ（緑色）が点灯します。用件を聞く場合は、その用件ボタンを押すと放送内容を聞くことができます。聞いた後で、その情報を消したい場合は、用件ボタンを押し放送が流れたら消去ボタンを押すと情報は消えます。そのまま消さない場合でも、最大４件まで情報が残り、古い情報から自動で削除されます。

○ＩＰ電話番号について

ＩＰ電話機の電話番号は、現在各世帯で利用しているＮＴＴ回線の番号で登録しています。また、町営住宅などでＮＴＴ回線の番号がない世帯については、別に番号を設定していますので、不明な場合は役場総務課までお問い合わせください。

なお、役場内にもＩＰ電話は設置されていますが、担当者などへ回すことができませんので、各課直通の電話番号に直接電話をお願いします。番号は次のとおりです。

役場内ＩＰ電話番号一覧表

※役場内にＩＰ電話から電話する際は内線で回すことができませんので、下記の番号から、用事のある課へ直接電話願います。

【湯田庁舎】（直通番号）

□総務課	☎82-2111				
□総務課	☎82-3281	□税務会計課（課税・窓口）	☎82-3282	□教育委員会生涯学習課	☎82-2045
□政策推進室	☎82-3284	□税務会計課（収納）	☎82-3283	□文化創造館（銀河ホール）	☎82-3240
□建設課（建設）	☎82-3288	□税務会計課（出納）	☎82-3291		
□建設課（公営）	☎82-3289	□観光商工課	☎82-3290		

【沢内庁舎】（直通番号）

□町民課	☎85-2115	□医療保険室	☎85-3414	□教育委員会学務課	☎85-2337
□保健福祉課（保健）	☎85-3411	□農林課	☎85-3415	□農業委員会事務局	☎85-3413
□保健福祉課（福祉）	☎85-3412	□議会事務局	☎85-3416		

○ＮＴＴブロードバンドサービスについて

ブロードバンド整備事業では光ケーブル敷設も同時に行っており、そのケーブル網をＮＴＴ東日本へ貸し出します。ＮＴＴ東日本がこの回線を使って、高速なインターネット接続を提供することにより、暮らしや趣味に役立つ情報をいち早く得ることができます。

すでに申込みをしている世帯については、随時接続工事を行っていきますが、震災の発生によりサービス開始時期は10月頃を予定しています。サービス開始日は広報にしわがのほか、新聞掲載、折込チラシなどでお知らせします。サービス提供は地区に関係なく町内一斉となります。

なお、光ケーブルを使用したインターネットを利用したい場合は、ＮＴＴ東日本との契約が必要となり、初期費用や月額利用料が別にかかります。

お問い合わせ先　総務課　地域振興Ｇ　電話　８２－３２８１まで

床を剥がし消毒

浸水した家財を運び出し

連携し瓦の取り外しを

激震　東日本大震災

復興に向けて今こそ心ひとつに③

～避難している皆さんが町内でボランティア活動を～

大震災からまもなく4ヶ月。町内に避難している皆さんの中でも、仮設住宅へ入るために地元へ帰ることができるなど、状況は少しずつ回復してきています。しかし、現在も避難生活を余儀なくされている人はおよそ90人。その皆さんがお世話になった恩返しをと様々な活動や交流を行なっています。

特技を活かし　あづまや修理

5月下旬から町に避難している大工さんや土木関係の職人さんが集まり、峠山オートキャンプ場のあずまやの屋根を修理しています。皆さんは5月に町に来てから毎日お世話になってばかりで何か恩返しをと考え、それなら自身の腕を活かし何かできることはないかとこの作業をはじめたとのこと。道具も寄せ集めで、必要なものがなくとも自身の経験と工夫でカバーし手際よく作業をしていました。

皆さんは他にも福祉施設の車両洗車なども行なっているとのことです。

手際よく作業は進みます

心地よい汗をスポーツで交流

5月26日に峠山オアシス館グラウンドゴルフ場で町グラウンドゴルフ協会（髙橋貞夫会長・泉沢）の月例会が行なわれました。この日は町内の施設に避難している5人も一緒にプレーをし心地よい汗を流しました。参加した陸前高田市の菅野正志さんは「経験年数は1年ほどです。天気もよく気持ちよくプレーをしています。今後も参加したいです」と話していました。

ナイスショット（右が菅野さん）

読み聞かせボランティアで活動

5月26日に蒲生孝子（がもうこうこ）さんは湯田小の「よみきかせ隊」のメンバーと一緒に読み聞かせを行ないました。

蒲生さんは陸前高田市で読み聞かせグループ「おはなしぺぱん」に所属し、陸前高田市立図書館や小中学校などで読み聞かせを実践していた人です。偶然、銀河ホール図書室に本を借りに来ていたところを湯田小学校の読み聞かせボランティアのメンバーに誘われ、学校で読み聞かせをすることになりま

現地のスタッフと打ち合わせ

民家周辺の砂をかき集め

海水に浸かった

東日本大震災義援金受付額について

（6月13日現在）

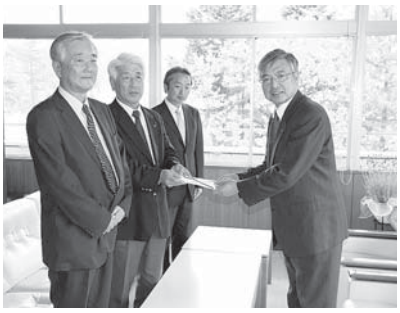
日本赤十字社岩手県支部西和賀町分区では、東日本大震災の被災地に対する義援金を受け付けております。

今まで受付した義援金2,346,104円は日本赤十字社に送金しました。

義援金（日赤関係）（送金後分）

安ヶ沢カタクリの会　15,000円

湯田中学校生徒会では、集めた募金と交流のあるパイル中学校（アメリカ）からの義援金を大槌町の吉里吉里中学校に届けました


岩手建設業組合北上支部（小原志朗支部長）から避難している人へ役立てて欲しいと義援金が細井町長へ手渡されました

した。担当したのは6年生26人。蒲生さんは本を見ながら聞かせるのではなく、言葉だけで物語を伝えました。15分という短い時間でしたが、子ども達は話の内容に吸い込まれ、終わりには大きな拍手が校内に響きました。

（関連記事・P13）

子ども達の目を見て話す菅野さん

演劇で元気を　劇団ぶどう座公演

6月6、8の両日、劇団ぶどう座（川村光夫主宰・川尻）は避難所で演劇公演を行ないました。6日は高繁旅館（湯川）、8日は対滝閣（湯本）で公演が行なわれ、およそ120人が「酒とお婆さんと役人と」を観劇しました。公演に先がけて、ぶどう座主宰の川村さんから演劇に出てくる「どぶろく」や「湯田ダム」の話などを聞いたあと、ぶどう座員が熱演しました。中でもお婆さんが役人を欺く名場面では会場いっぱいに笑い声が響き渡りました。

緊急時に備えて

6月5日に貝沢防災会（廣瀬勉会長・貝沢）は、貝沢公民館で地区民およそ30人が万が一に備え訓練を行いました。訓練は西和賀消防署の指導のもと、初期消火やＡＥＤの操作方法などを学びました。

笑いを誘った名場面

いつ何が起きるかわかりません

国保

医療費分析報告③（最終）
4疾病分類の占める割合が68％

広報にしわが4月号で平成21年度分の高額療養費の状況について報告しましたが、このほど平成22年度分の概要がまとまりましたのでお知らせします。

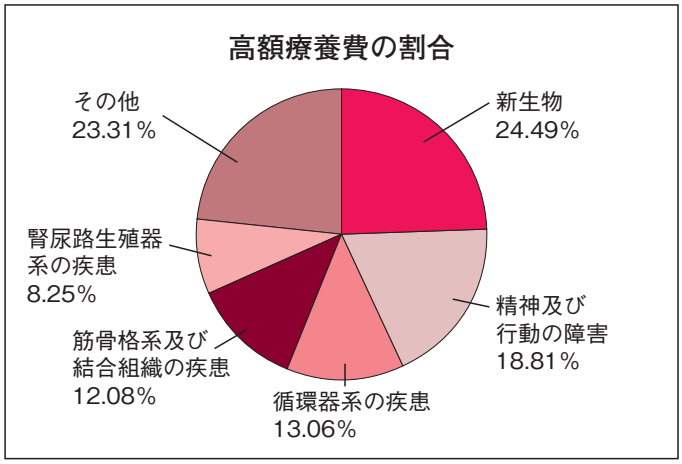
平成22年度の高額療養費の費用総額は3億2328万6千円で、21年度の3億366万3千円より1962万3千円増加しました。

疾病分類で費用額が高いのは、新生物、精神及び行動の障害、循環器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患の順で総費用額の68％を占めました。

22年度の年齢別の医療費の状況は、21年度に比べて60～64歳では1450万円少なくなりましたが、65～69歳では1513万円、70～74歳では1948万円それぞれ増加しています。このほか30～34歳でも1126万円増加しています。

平成22年度　疾病分類ごとの高額療養費

疾病分類	費用額	割合
新生物	79, 185千円	24. 49％
精神及び行動の障害	60, 818千円	18. 81％
循環器系の疾患	42, 215千円	13. 06％
筋骨格系及び結合組織の疾患	39, 056千円	12. 08％
腎尿路生殖器系の疾患	26, 678千円	8. 25％
その他	75, 334千円	23. 31％
合　　計	323, 286千円	100. 00％



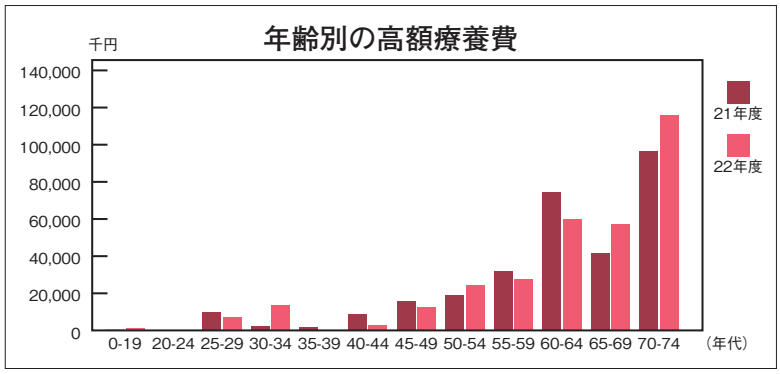
〔新生物〕悪性リンパ種、肝及び肝内胆管、結腸のなどの悪性新生物
〔精神及び行動の障害〕統合失調症など
〔循環器系の疾患〕脳内出血　大動脈瘤　くも膜下出血　脳梗塞など
〔筋骨格系及び結合組織の疾患〕関節症、炎症性多発性関節障害など
〔腎尿路生殖器系の疾患〕人工透析、腎不全など

●平成22年度の高額療養費の集計から見えてくるもの

疾病分類ごとの費用額を比較して、21年度と比べて伸率の高かったのは腎尿路生殖器系の疾患（162.6％）と消化器系の疾患（149.5％）です。

腎尿路生殖器系の疾患を見てみると、55～59歳で21年度無かった費用額が新たに発生したこと、65～69歳の費用額が6倍、30～34歳の費用額が2倍となっています。腎尿路生殖器系の疾患で費用額が最も高かったのは腎不全で、21年度136万円が22年度は231万円となっています。

消化器系の疾患では、21年度は55歳以降にしか発生していなかった費用額が、22年度は30～34歳と50～54歳にそれぞれ費用額が発生したこと、60～64歳で21年度の3分の1以下となりましたが、55～59歳で21年度の3倍以上となっていることがわかりました。消化器系の疾患で費用額が最も高かったのは膵疾患で21年度172万円が22年度は750万円となっています。



（単位／千円）

年齢／年度	0－19	20－24	25－29	30－34	35－39	40－44	45－49	50－54	55－59	60－64	65－69	70－74	計
21年度	730	0	10,040	2,315	1,715	8,610	15,717	19,327	32,234	74,374	41,911	96,690	303,663
22年度	1,436	0	7,434	13,571	0	2,670	12,763	24,489	27,835	59,878	57,036	116,174	323,286

進んで検診を受けましょう

4月号から6月号にかけて取り上げた高額療養費の抑制や生活習慣病を未然に防ぐための第一歩として早期発見、早期治療に努めることが大切です。

重症化すると医療費が膨らみ、医療費が膨らむと国保税にも影響してきます。

これらの悪循環を防ぐためにも、何より自分達が健康で丈夫な体でいるためにも、5月からスタートしている各種検診や特定健診を進んで受けましょう。

■問い合わせ先／医療保険室
☎85―3414

第二次行政改革大綱が諮問されました

6月3日、第4回行政改革審議会が湯田庁舎で開かれ、細井町長から高橋貞夫・西和賀町行政改革審議会長に「第二次行政改革大綱について」の諮問書が手渡されました。

諮問とは、町の重要な課題などに対して意見を聞くことで、今後の行政運営のあり方などについて、審議会の民間委員の皆さんからの意見を反映させるために行うものです。

高橋会長からは「限られた時間の中で結論を見出すハードな会議になるかと思いますが、与えられた任務を果たさなければなりません。」と述べたのに対し、細井町長は「改革は抵抗に対して覚悟をもって臨まなければなりません。役場の外からの意見を提案して頂き、町民のために動ける役場になるようご進言頂ければと思います。」とあいさつしました。

この日の審議会では、今年度のスケジュール確認に続き、第一次行政改革大綱の評価・検証について意見交換が行われました。

第二次行政改革大綱は来年度からの実施となる予定で、町の財政健全化や効率的な行政運営の指針と具体的な実施計画を示すものです。審議会では、来年2月の答申に向け、今後活発な協議を行っていくことになります。

高橋会長に諮問する細井町長

■問い合わせ先／政策推進室　☎82―3284

入札執行状況

町では次のとおり入札を行いました。施工箇所の詳細などは担当課までお問い合わせください。
工事名は一部省略して記載しています。落札率は、税抜きの予定価格と税抜きの請負額から計算しています。また、契約額は税込みの金額を表示しています。

問い合わせ先／総務課　管財防災グループ　☎82-3281

＜5月26日執行分＞

番　号／1（建設課）
事業名／町道安ヶ沢線道路災害復旧工事
場　所／安ヶ沢
内　容／復旧延長L＝55.5m　ほか
契約者／（有）高橋重機
契約額／1,245万円
工　期／H23.6.1～10.31
落札率／95.9

番　号／2（建設課）
事業名／町道湯本1号線側溝改修工事
場　所／湯本
内　容／側溝工L＝33m　ほか
契約者／（有）鎌田組
契約額／126万円
工　期／H23.6.1～7.10
落札率／94.5

番　号／3（観光商工課）
事業名／子規の池転落防止柵修繕工事
場　所／湯本
内　容／プラスチック擬木L＝40m
契約者／竹沢工務店
契約額／168万円
工　期／H23.6.1～7.10
落札率／95.8

番　号／4（生涯学習課）
事業名／弁天公民館駐車場舗装工事
場　所／弁天
内　容／舗装工164㎡　ほか
契約者／（有）高橋重機
契約額／58万円
工　期／H23.6.1～7.30
落札率／100.0

番　号／5（建設課）
事業名／町道長瀬野線待避所整備工事
場　所／長瀬野
内　容／舗装工273㎡　ほか
契約者／（株）田中建設
契約額／305万円
工　期／H23.6.1～7.15
落札率／97.3

番　号／6（生涯学習課）
事業名／柳沢公民館外壁・玄関修繕工事
場　所／柳沢
内　容／講堂修繕工一式　ほか
契約者／（有）武田工務店
契約額／110万円
工　期／H23.6.1～8.29
落札率／94.6

番　号／7（生涯学習課）
事業名／川舟公民館1階改修・網戸設置工事
場　所／川舟
内容／改修工一式
契約者／（株）田中建設
契約額／109万円
工　期／H23.6.1～7.30
落札率／94.5

番　号／8（生涯学習課）
事業名／泉沢公民館外壁改修工事
場　所／泉沢
内　容／改修工事一式
契約者／（有）米沢工務所
契約額／163万円
工　期／H23.6.1～7.30
落札率／94.5

番　号／9（建設課）
事業名／町道区画線設置工事
場　所／町内全域
内　容／センターライン(破線)L=6015m　ほか
契約者／岩手標識（株）
契約額／163万円
工　期／H23.6.1～7.30
落札率／89.6

番　号／10（学務課）
事業名／沢内小学校照明設備設置工事
場　所／泉沢
内　容／電柱工一式、主照明4本
契約者／（株）ユアテック北上営業所
契約額／819万円
工　期／H23.6.1～8.31
落札率／65.0

番　号／11（学務課）
事業名／沢内小学校屋内運動場屋根改修工事
場　所／泉沢
内　容／ホール屋根改修工一式　ほか
契約者／マルエス工業（株）
契約額／735万円
工　期／H23.6.1～7.20
落札率／83.5

番　号／12（建設課）
事業名／配水管(枝管)布設替工事実施設計業務委託
場　所／川舟・泉沢
内　容／配水管布設替詳細設計一式
契約者／新日本設計（株）東北支社
契約額／200万円
工　期／H23.6.1～7.31
落札率／77.6

番　号／13（建設課）
事業名／町道東側幹線配水管移設工事
実施設計業務委託
場　所／弁天
内　容／配水管布設替詳細設計一式
契約者／新日本設計（株）東北支社
契約額／284万円
工　期／H23.6.1～8.2
落札率／90.9

＜6月8日執行分＞

番　号／14（観光商工課）
事業名／砂ゆっこ源泉揚湯コンプレッサー更新工事
場　所／槻沢
内　容／スクリューコンプレッサー取付工事一式
契約者／（有）湯田機械
契約額／202万円
工　期／H23.6.14～8.5
落札率／89.3

番　号／15（建設課）
事業名／除雪ドーザ購入
場　所／沢内
内　容／13t級車輪式1台
契約者／コマツ岩手（株）花巻営業所
契約額／1,412万円
工　期／H23.6.14～12.28
落札率／77.7

番　号／16（建設課）
事業名／除雪グレーダ購入
場所／湯田
内容／4．0m級1台
契約者／キャタピラー東北(株)北上営業所
契約額／2,541万円
工　期／H23.6.14～12.28
落札率／83.4

番　号／17（建設課）
事業名／町道湯本槻沢線排水管移設工事
実施設計業務委託
場所／槻沢
内容／配水管布設替詳細設計一式
契約者／新日本設計（株）東北支社
契約額／242万円
工　期／H23.6.14～8.13
落札率／93.1

待ってました山菜の季節

～主役はやはり「西ワラビ」～

西和賀まるごと山菜市場

5月29日から町と県南広域振興局、元気な西和賀ネットワークが主催する「西和賀まるごと山菜市場」のキャンペーンが始まり、町内の至るところで目印である紫色ののぼりが掲げられました。

←目印はこののぼりです

山菜フェスタは大盛況に

5月29日には湯川温泉山菜フェスタ（高鷹政明実行委員長）が行なわれ、町内外からおよそ1500人の来場者が「西ワラビ」をはじめ採れたての山菜を求め訪れました。ワラビのアク抜きやヨモギ餅の実演などのほか、4種類のワラビを食べ比べ「西ワラビ」を当てる「ききワラビチャレンジ」、ゼンマイの重さ当てなど工夫を凝らしたイベントも企画され多くの人が楽しみました。

また、バッケアイスや山菜ピザ、山菜フランクなど山菜をアレンジした食べ物も大好評で売店は賑わいを見せていました。

▲この中には外国産のものも

▲ワラビのアク抜実演は大好評

▲採りたての山菜は大人気

▼ゼンマイは綿取りから手もみまで

ワラビ園もオープン

5月21日に沢内天然ワラビ園（田中勝男代表）、翌日の22日につきざわワラビ園（高橋医久子代表）もオープンしました。このうち、5月26日につきざわワラビ園を訪れていた盛岡市の佐藤喜雄さんは「オープンしたときからかかさず来ています。毎年楽しみにしています」と話していました。ワラビは例年より2週間ほど遅い生育状況とのことでしたが、来場者は太いワラビに満足していました。

さらなる拡充を目指し

5月19日には西和賀わらび販売ネットワーク（湯澤正会長・湯之沢）の総会が開かれ、ワラビを中心とした山菜の栽培普及促進や山菜を活用した製品開発などの事業計画が承認され、山菜を提供していく準備も整えられました。湯澤会長は「需要に生産が追いつかない状況だが産業公社も営業をがんばってくれている。私たちも求めに応えれるようにしていきたい」とあいさつしました。西和賀産業公社では今年度のワラビ集荷目標を5トン（22年度は3．2トン）と定めて町内外への提供を予定しています。

▲ワラビ畑は連日のにぎわい

▲出荷の基準を再確認

西和賀トピックス

地域の活性化をＮＰＯ設立
～ＮＰＯ法人新田郷コミュニティー雪つばきの里～

６月10日湯田庁舎で、新田郷コミュニティー雪つばきの里（早川久衛理事長・中村）に対するＮＰＯ法人認証書交付式が行なわれ、町内で７番目、県内では388番目のＮＰＯ法人認証となりました。

同会は、保健、医療又は福祉の増進、少子化・結婚対策事業などまちづくりの推進を目的とした活動を行なっていきます。交付式で細井町長は「地域のみなさんが一人でも多く参加し、助け合いながら地域づくりや人を支える力を養っていくことを期待しています」とあいさつしました。また、認証書を受け取った早川理事長は「農業、観光とともに高齢化対策はどうしても避けられない課題であり、廃校した学校を有効活用して地域のよりどころにしていきたい」と抱負を話していました。

認証書を受け取る早川理事長

足形が刻まれ成長の記録に

健やかに育て　町ぐるみで誕生を祝う
スイートベイビー第１号は玲大(れお)ちゃん

町は４月以降に生まれた１歳未満の赤ちゃんの誕生を祝い、健やかな成長を祈念して足形が彫られた写真立てを贈ることを始めました。

６月３日にはその記念すべき第１号となる柏崎玲大ちゃん（湯田）と母親の景子さんに記念品が贈呈されました。細井洋行町長は「町内で生まれる子どもが少なくなっており、何か記念となるものをと企画しました。将来は町を背負ってがんばってくれることを期待しています」とあいさつし、玲大ちゃんの健やかな成長を祝いました。

あの感動を再び
映画「いのちの山河」チャリティーアンコール上映を

ＮＰＯ法人深澤晟雄の会（太田祖電理事長・太田）は、映画「いのちの山河」チャリティーアンコール上映を行ないます。

今、全国では３月11日に発生した東日本大震災の被害の復旧、復興に向け多くの人や団体が様々な取り組みを行なっています。「命を何よりも大切に」「生命の尊重されない政治や世相があってはならない」と「生命行政」を掲げて取り組んだ深澤晟雄村長の精神を今一度考え、今後の復興支援や災害対策に活かして欲しいと考えています。

上映については次のとおりですが、詳しくは問い合わせください。

■と　き　７月３日（日）
■会　場　銀河ホール
■時　間　１回目　10時30分～
　　２回目　13時30分～
■入場料　一般　500円
（震災で一時避難している人は無料です）
　小・中・高・大学生は無料
※一般入場料のうち100円を義援金として寄付します
■お問い合わせ先　深澤晟雄資料館　電話85－3838

みなさん意欲満々です

生きがいをもち心豊かに
ほのぼの学園100人で開講

６月９日に、平成23年度ほのぼの学園（学長・野中孝勇教育長）の開講式が行なわれました。今年度も豊かで安全・安心な生活を送れるよう暮らしに役立つ知識について学ぶ山里学部に51人、保健・医療・福祉の役立つ知識を学び健康度の向上を目指す保健福祉学部に49人の合計100人が入学し、共に学習していきます。

学習は年８回で学部ごとに行なわれ、開講式後には、第１回目の合同学習会として雪国文化研究所の小野寺聡研究員が「西和賀・温故知新エネルギー」と題した講演会を行ないました。

活動の再確認・体制づくりを

生活・介護支援サポーター連絡会

被災地での経験を鮮明に

５月19日に西和賀統括地域営農センターで生活・介護支援サポーター連絡会が行なわれました。「生活・介護支援サポーター」は、地域で活躍する助け合いの担い手を養成し、慣れ親しんだ地域で高齢者が安心して暮らせるよう支援することを目的に町内におよそ40人が活動しています。

特別講演として納棺師の笹原留衣子さん（北上市）が「被災地での納棺・遺族に寄り添って」と題して講演し、被災地に入って復元ボランティアを始めた経緯やその経験談、さらに様々な遺族の思いがあり現在もトラウマ（心的外傷）を抱えている遺族に対する心のケアの難しさなどを話しました。

今後、生活・介護支援サポーター連絡会は町内に６つの班編制をし活動を強化していきます。

存続に向け組織の連携強化を

西和賀高等学校同窓会総会

５月28日、湯本温泉の旅館一城で西和賀高等学校同窓会の定期総会が行なわれました。同窓生や関係者などおよそ60人が出席し、決算や予算、事業計画などが原案のとおり可決されました。

刈田敏会長（新町）は「西高同窓生のつながりを、西和賀町のため、県のため、そして日本のために繋げていけるような会にしていきたい」とあいさつしました。

23年度の事業では、当初６月を予定していた第２次県立高校再編案も当面は凍結されることになり、今後さらに同窓会と存続対策委員会、そして地域が一体となった活動を展開していくことや、平成24年９月で高校創立40周年となることから、同窓会でも記念事業実行委員会を組織し、記念事業成功に向けて積極的に関わっていくことなどを確認しました。

創立40周年に向け決意新たに

泥んことなかよしに

２小学校で田植え

◀湯田小は全校で

沢内小は▶５年生が

５月31日に沢内、湯田両小学校で田植えが行われました。このうち沢内小学校（小笠原京子校長）では、総合学習の授業として５年生20人が初めての田植えを体験しました。田んぼの先生として招かれた新田幾雄さん（両沢）から植え方の説明を受けた後、全員裸足になりあっという間に田んぼを苗でいっぱいにしました。一方、湯田小学校（佐々木勝広校長）では、全校122人で田植えに取り組みました。佐々木校長は「お米は命をつなぐ大事なもとで昔から作られ食べられてきました。今日はそのスタートです。一生懸命取り組みましょう」とあいさつしました。３年生以上が田んぼに入り植え方を、１、２年生は苗を渡す役を行ないました。小学校区の老人クラブの皆さんから教わり、手際よく苗を植えていました。

公営住宅の入居者を募集します

◆募集期限／７月８日㈮
◆申 込 先／町民課、税務会計課
◆問 合 先／町民課　電話85-2111

町は、町営住宅上野々団地１戸と若者定住促進住宅２戸の入居者を募集します。

住 宅 名	町営住宅上野々団地
住宅規模	３ＤＫ（木造２階）
住　　所	上野々39-145-2
募集戸数	１戸
入居資格	同居する家族（婚約者含む）のいる人
所得要件	世帯総所得から同居家族一人あたり38万円を差し引き、12ヶ月で割った額が15万８千円以下であること。
家　　賃	14,300円（月額）から世帯の収入により決定
敷　　金	家賃の３月分

住 宅 名	若者定住促進住宅湯田団地
住宅規模	２ＤＫ（木造２階）・車庫付
住　　所	湯田21-139-4
募集戸数	２戸
入居資格	単身者である人 町内に住所を有する人（入居時に住所を所有することとなる人を含む）。入居申込み時において、年齢が満40歳未満である人
家　　賃	28,000円（月額）
敷　　金	家賃の３月分

地域の宝・森を守って20年

町部分林組合連合会記念式

災害時には薪ストーブが大活躍

6月8日に沢内バーデンで西和賀町部分林組合連合会（髙橋松栄会長・川舟）の20周年記念式が行なわれました。

同連合会は、林業振興のほか、国有林野の保全や造成への貢献を目的に組織され、先進地視察や学習会、造林木の伐採などに取り組んでおり、20年の節目を祝うとともに、今後のさらなる発展に向け結束していくことを確認しました。

記念講演として、花巻市在住の深澤光さんが「森と暮らしを結ぶ薪」と題し講演を行い、東日本大震災の被災地で自身が取り組んでいる薪を燃やしてお湯を沸かし入浴できる環境提供や、被災地から大量に発生する廃材を「復興の薪」として販売している事例などを紹介しました。

また、役員や単組組合長として長年尽力した7人に感謝状が贈られました。

新緑の中をさっそうと

いわて銀河100kmチャレンジマラソン

6月12日に町や町教育委員会などが後援する第7回いわて銀河100kmチャレンジマラソンが行なわれました。この大会は、北上総合運動公園を午前4時にスタートする100キロの部と本町の志賀来ドーム前を10時にスタートする50キロの部、そして今大会から新たに10キロの部と100キロ駅伝の部が創設され、ともにゴールの雫石総合運動公園を目指して走りました。参加者はすべての部をあわせて1300人以上がエントリーし、50キロの部はおよそ330人が一斉にスタートしました。

町内に設置された給水場などでは、婦人会や西和賀高校陸上部らがボランティアで参加し大会をサポートしました。この日は天候にも恵まれ、選手たちは新緑の中さわやかな汗を流しました。

およそ330人が出場した50キロのスタート

女性のパワーが集結

きらめく女性体育祭開催

恒例のどら焼き食い競争

6月19日に沢内トレーニングセンターで、第6回西和賀町きらめく女性体育祭が行なわれました。今年は「がんばろう岩手・きらめく女性今こころ一つに」とテーマを掲げ、西和賀町婦人連絡協議会、西和賀母子寡婦福祉協会、西和賀商工会女性部、花巻農協西和賀女性部、西和賀地区生活研究グループの町内女性5団体ほか、町に避難している陸前高田市のみなさんなどおよそ120人が参加し行われました。

開会式で、大会長である髙橋千賀子町婦人連絡協議会長は「笑うことは健康にいいこと。健康になって明日からの希望につながる笑顔あふれる体育祭にしていきましょう」と呼びかけました。

競技は3チームに分かれての対抗戦で行なわれ、自らが考えた種目を真剣にそして笑いがあふれる楽しい交流の場となりました。

岩手県交通ダイヤ改正のお知らせ

平成23年7月1日より、北上線のダイヤ改正が行なわれます。改正後は次の時刻で運行となりますのでお間違いのないようにご利用ください。

北上線　湯本バスターミナル～ほっとゆだ駅～横川目～江釣子～北上駅前～県立中部病院

○運行時刻　※土曜・日曜・祝日は北上駅止まりになります。

湯本バスターミナル	湯本温泉	ほっとゆだ駅	横川目駅前	江釣子パル	北上駅前	横川目駅前
7：00 8：57	7：03 9：00	7：15 9：12	7：51 9：51	8：10 10：10	8：20 10：20	8：37 10：37

県立中部病院	北上駅前	江釣子パル	横川目駅前	ほっとゆだ駅	湯本温泉	湯本バスターミナル
10：13 12：13	10：30 12：30	10：40 12：40	10：59 12：59	11：41 13：41	11：54 13：54	11：57 13：57

お問い合わせ先／岩手県交通 湯本バスターミナル　電話84-2311

税務会計課からのお知らせです

▼国保税と介護保険料の通知書を7月中旬に送付します

〈国保税〉

国保税は世帯単位で課税され、世帯主に納税義務があります。税額は世帯内で国保に加入している人の平成二十二年中の所得などをもとに算出し、世帯主に通知します。

○年金からの納付（特別徴収）の対象者

六五歳から七四歳までの世帯主で、次の条件に該当する人が対象になります。

①世帯主が国保加入者

②世帯内の国保加入者が全員六五歳から七四歳

③世帯主の特別徴収の対象年金が年額一八万円以上、国保税と介護保険料の合計額が年金の2分の1以下

※申出により変更できます。

○国保加入者の確認を

納税通知書を受け取ったら、国保に加入している人を再確認して下さい。すでに他保険に加入するなどして国保の資格を喪失している人がいた場合には、役場へ届出が必要です。

〈介護保険料〉

六五歳以上の介護保険加入者に、保険料額通知書を送付します。保険料額は本人の所得金額や世帯員の住民税課税状況に基づいて算定します。

年金から特別徴収されている対象者には9月中旬頃に通知いたします。

▼倒産などで失業した方の国保税が軽減されます

解雇、倒産、雇い止めなどで失業した人を対象に、安心して医療を受けられるよう国保税を軽減する制度があります。軽減を受けるためには届出が必要です。

◆対象者

六十五歳未満で退職し、かつ失業給付を受ける人で雇用保険受給資格者証の離職理由が次のいずれかの人

離職理由（受給資格者証に記入になっています）

一一、十二、二一、二二、二三、三一、三二、三三、三四

◆軽減内容

国保税は、前年の所得などにより算定されますが、軽減は、前年の給与の所得をその30％に減額して算定を行います。

◆軽減期間

離職の翌日の属する月から、その月の属する年度の翌年度末まで

◆届出方法

①雇用保険受給資格者証②印鑑、③社会保険資格喪失証明書（国保に新規加入の場合。すでに加入している場合は不要。）を持参し、役場税務会計課または町民課で手続きして下さい。

◆問い合わせ先

税務会計課　☎82－3283

町長雑記

細井洋行

○電通総研が生活者意識調査を発表。それによると東日本大震災が「日本人の意識や行動を大きく変化させている」と。そのひとつが、5月8日の『母の日』のプレゼントの売り上げがのびたこと。「当たり前」から「ありがたみ・感謝」の気持ちを形にして絆を確認しあう表れが強くなっている。「他人や社会のために役立ちたい」という気持ちが震災前よりもさらに高まっている。これは、本来、日本人が持っていたものが、大震災を機に表面化してきたのだとも言っている。さて、6月19日は『父の日』、どんな結果が出たか。『父』は『母』ほど感謝の対象になっているのか。先ずは自らの姿をふり返ってみたい。

○会社勤めの時の社員教育の講師先生から学んだこと。人間関係で欠かせない法則は「GNO」だと。G―義理、N―人情、O―恩返し。いくら、知識や技能が高くても「義理、人情、恩返し」の感謝の心が不足ではうまくいかない。ビジネスの上でも、人生の上でも「GNO」を大切にすべき。「感謝することは、受けた恩を、世の中に、お返しすること」と。

○6月15日　陸前高田市から本町に避難されている気仙大工さん他の皆さんで、峠山パークランドに東屋と掲示板をボランティアで作っていただき、落成式を行いました。被災者の1人、村上幸一さんは気仙大工の棟梁として、全国各地の神社仏閣の建築を指揮、2001年より「ものつくり大学」の非常勤講師を勤め、今年2月28日に退職、その後すぐに被災された方です。「お世話になったご恩に」とのことでご好意に甘んじました。掲示板は、下部に太平洋のさざ波と奇跡の「一本松」、上部には和賀岳から始まる西和賀の奥羽山系が刻まれています。町民の皆様にも是非ごらん頂きたいと思います。なお、大工道具や作業場などお貸しいただきました町内の工務店の皆様にも感謝申しあげます。

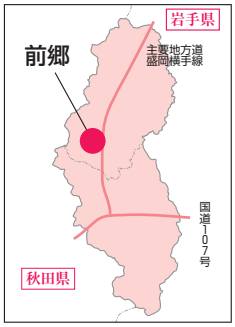
「ありがとうございます」。

おらほの見どころ

行政区紹介 ㉑

前郷区

お話を聞きました
行政区長　髙橋　正信さん



▶世帯数と人口を教えてください。

世帯数は96世帯、人口は359人です。（５月末現在）

▶行政区の範囲は

前郷地区は県道１号線沿い前郷１地割（下巾地区）から前郷10地割（前郷区）までと、真昼岳に通じる峰越林道（町道）沿いの集落（下の沢地区）を含めて前郷地区です。

▶前郷区の見どころは

前郷区には、多くの人々の信仰を集めている坂本神社があり、その祭りは毎年８月３日に行なわれ、坂本神楽団で神社に神楽の奉納を行なっています。祭りに併せて地区の公民館活動の一環として盆踊り大会を行い祭りを盛り上げています。また、下の沢地区には真昼温泉があり、地区民はもちろん、町内外から多くの人が利用し憩いの場になっています。

坂本神楽は、今からおよそ130年前（安政六年頃）から受け継がれており、昭和44年から町（当時は沢内村）の無形民俗文化財に指定されています。

▲世代を超えて受け継がれ

西和賀にこの人あり ⑰

湯田小学校の初代PTA会長

髙　橋　敏　樹さん（43歳）小繋沢

▶初代会長になった今の気持ちは

たいへん光栄に思います。川尻小で会長させていただいてましたし、開校準備委員会にも参加させていただいてましたので、意識はありませんでしたが、あらためて『初代』と言われると、身が引き締まる思いです。

▶どのような組織づくりを

３校が１校になりました。それぞれの学校ごとにＰＴＡ活動に対する気持ちが違う部分があります。各旧校でどんな気持ちで活動して来てたのかをわかりあい、尊重しあいながら、湯田小みんなの心が一つになるよう努力します。それが結果的にいい組織になればいいですね。

▶今年の目玉事業は?

全て初めての事業ですので、全部目玉となります。まだ構想段階ですが、湯田小ＰＴＡ全体での新たな事業を行いたいと考えています。

▶子ども達に一言

『よく遊べ』思いきりたくさん遊んで欲しいです。遊ぶことでいろんな発見があり、発見からいろいろ学ぶことがあります。遊びから学んだことは忘れませんから。新しい友達が増え、遊び方も増えたでしょうからなおさら『よく遊べ』と言いたいですね。

▲朝の湯田小図書室の様子

絆 KIZUNA ―ともに歩む― ⑰

本を読む楽しさを　**読書ボランティア「よみきかせ隊」**

▲本の楽しさを伝えます

「よみきかせ隊」は湯田小学校のスタートとともに立ち上がった読書ボランティアです。昨年までは「こんぺいとう（川尻小）」「はーとふる越中畑」「おはなしたまご（湯本小）」の３団体で活動していたものを、小学校の統合を機に新しい組織を立ち上げました。メンバーはＰＴＡが中心ですが、子どもが卒業してしまった人や地域の人にも声をかけ現在は15人が登録しています。

読み聞かせの時間は15分程ですが、会員の皆さんはそれぞれ学年に見合った本を選び、自分達で作った小物を使ったりと工夫を凝らすなどして読み聞かせを行なっています。どの学年の子ども達も目を輝かせて聞いていました。

役場から

献血にご協力を

7月4日に次の日程で献血を行ないます。（200㎖、400㎖献血です）

7月は「愛の血液助け合い運動月間」です。献血者数が特に少なくなりがちなこの季節、皆さんからの献血へのご協力をお願いします。

●**献血日**／7月4日㈪

●**会場・時間**／役場湯田庁舎9時30分～11時30分　特別養護老人ホーム光寿苑　12時00分～13時00分

●**問合先**／町民課　☎㈧2111

日本脳炎の接種時期が緩和されました

～平成17年5月からの積極的な接種勧奨の差し控えにより、1期の接種が完了していない方へ～

4月の広報や小学校を通じて、日本脳炎1期の不足分の接種についてお知らせしていましたが、この度、接種時期が緩和され、これまで法定年齢外だった7歳半～9歳未満と13歳以上のお子さんについても、接種が受けられるようになりました。（20歳未満まで）

ただし、町からの接種勧奨（個人通知）は、通常の対象者である3歳（1期初回）と4歳（1期追加）、特例措置としての小学校3・4年生のみです。（今年度5～8歳になるお子さんには平成24年度以降にご案内を行います。）通知の対象となっていない場合でも、接種は受けることができますので、希望する方は保健福祉課までご連絡ください。

●**問合先**／保健福祉課　☎㈧3411

住まいづくりに助成

町では、高齢者や重度身体障がい者の住む住宅改善を行った際に、その改修費に対し補助を行います。

●**改修内容**／浴室・トイレの改修、手すり取り付けや段差解消など

●**補助対象者**／要援護高齢者と重度身体障がい者（所得制限あり）

●**補助額**／改修費用の3分の2以内で限度額は60万円

●**申請方法**／工事着手前に保健福祉課に申請してください。着手後の申請は対象になりません。

●**募集期間**／6月27日㈪～7月15日㈮

●**問合・申込先**／担当のケアマネージャーまたは包括支援センター☎㈧3137、同支所（悠々館内）☎㈧2161保健福祉課☎㈧3412

男女共同参画サポーター養成講座

岩手県男女共同参画センター主催の「男女共同参画サポーター養成講座」が次のとおり開催されます。

●**講座日程**／①7月21日㈭②8月24日㈬③9月～10月の土日（未定）④10月22日㈯⑤12月1日㈭

●**会場**／いわて県民情報交流センター（アイーナ）会議室　他

●**対象**／県内在住の20歳以上の人

●**募集人員**／50人程度

●**内容**／男女共同参画に関する講義・演習

●**料金**／1500円（受講テキスト代）

●**申込方法**／町教育委員会生涯学習課に備え付けの受講申込書に必要事項を記入し、生涯学習課に提出

●**申込期限**／6月30日㈭

●**申込・問合先**／生涯学習課　☎㈧2045または岩手県男女共同参画センター☎019―606―1761

震災特例旅券の発行について

東日本大震災によりパスポートを紛失・焼失した人は、これらが不正使用される可能性もあるため、紛失届の提出をお願いします。

岩手県パスポートセンターでは、東日本大震災により自宅を全壊、流失、浸水などしてパスポートの紛失届を提出した人が希望する場合、紛失したパスポートの残存有効期間を限度とする「震災特例旅券」を手数料なしで発行する特例措置を行なっています。詳しくはお問合せください。

●**問合先**／総務課☎㈧2111または岩手県パスポートセンター☎019―606―1720

国や県から

自動車税の納期限延長のお知らせ

東日本大震災の発生に伴い、平成23年度の自動車税の納期限（5月31日）を延長しています。そのため平成23年度自動車税納税通知書はまだ発送していません。（5月31日現在）新たに納期限を定めた後に発送します。納期限については、新聞、テレビ、ラジオなどを通じてお知らせします。

また、車検を受ける場合の納税照明書については、平成22年度の自動車税納税証明書を使用することができます。詳しくはお問合せください。

●**問合先**／県南広域振興局県税部　花巻県税センター　☎0198㈫49 12

夏期の節電にご協力を

東日本大震災の災害の影響により発電所が休止しているため、1年間で最も多くの電気を使う7月～9月にかけて大幅な電力不足が予想されています。

エアコンを消して扇風機を使うことや冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らすこと、日中は照明を消して夜間も照明をできるだけ減らすことなど、みなさんの小まめな節電が電力不足の解消につながります。ご協力をお願いします。

●**問合先**／岩手県環境生活部環境生活企画室☎019―629―5271

その他

商工会等職員を募集します

岩手県商工会連合会では、岩手県下の商工会等で勤務を希望する人を募集しています。詳しくはお問い合わせいただくか、西和賀商工会のホームページ（http://www.shokokai.com/nishiwaga/）をご覧下さい。

●**職種**／経営支援スタッフ（事務職）
●**採用予定者**／2～3名程度（全県）
●**試験日**／一次試験　7月4日(月)
●**試験会場**／岩手県商工会連合会館
●**試験内容**／筆記試験および面接試験
●**申込締切**／6月30日(木)必着
●**申込・問合先**／岩手県商工会連合会
☎019－622－4165

ネクスコ東日本からのお知らせ

6月20日より東日本大震災による被災者支援、当面の復興支援のため東北地方を発着する被災者および原発事故による避難者、中型車、大型車、特大車の利用につきまして、適用条件により無料となります。

適用条件は、入口および出口を一般レーンでを通行して頂くこと、被災者支援については被災・罹災証明書を有している人が乗車していることなどが無料化の条件になります。また、今回の被災者支援の無料化により休日特別割引（上限1000円）の変更および無料化社会実験が凍結されます。適用条件および各種割引の詳細はお問い合わせください。

●**問合先**／ネクスコ東日本お客さまセンター　☎0570－024－024

初夏の錦秋湖を歩いて見ませんか

西和賀ウォーキング協会では、錦秋湖あやめウォークを次のとおり行ないます。会員でない人も参加できますので、初夏の錦秋湖を一緒に歩きませんか。多くの参加をお待ちしています。

●**日時**／7月10日(日)8時30分～
●**集合場所**／ほっとゆだ駅前
●**参加料**／300円
●**申込期限**／7月5日(水)厳守
●**問合先**／町ウォーキング協会事務局
深澤　☎(85)3191

グリーンマウンテン野外ライブ

青い空、白い雲、緑の山々。温かい音楽、激しい音楽、優しい音楽。歌にダンスにフリマにスケボー、みんなで楽しむ熱い夏。

今年も『GREEN MOUNTAIN（グリーン マウンテン）』（実行委員会主催）野外ライブが開催されます。西和賀高校吹奏楽部やキッズダンサー、そして、町内外で活動するバンドマン達が集結！熱い西和賀をみんなで盛り上げましょう！がんばろう岩手！がんばろう東北！

●**日時**／7月31日(日)11時～
●**場所**／志賀来野外ステージ（雨天時は志賀来ロッジ）
フリーマケット出店者募集！
●**出店料**／一区画500円（先着20店まで）
●**問合先**／080－1670－7663石川まで（夜7時以降でお願いします）

戸籍の窓

（敬称略）　5月16日～6月15日受付分

※掲載を希望しないこともできます。届け出の際にお申し付けください。

末永くお幸せに

藤原　康（若畑）・菊池未来（北上市）

ご誕生おめでとうございます

髙橋　尊（たける）	（男）	真悟太田	新田　陽大（はるき）	（男）	康行両沢
高橋　陽斗（はると）	（男）	渉　湯之沢	北島　和哉（かずや）	（男）	友和新町

お悔やみ申し上げます

須藤　繁	（72歳）	5月17日	上野々	刈田　博	（62歳）	5月29日	大野
髙橋　キヨ	（91歳）	5月21日	野々宿	松山　信枝	（87歳）	6月1日	長瀬野
東海林　アキノ	（84歳）	5月23日	芦ケ沢	髙橋　要道	（77歳）	6月2日	白木野
藤原　繁元	（86歳）	5月23日	槻沢	髙橋　志郎	（87歳）	6月10日	長瀬野
髙橋　キヨ	（76歳）	5月27日	湯本	佐々木　保夫	（85歳）	6月11日	左草
菅原　ミサ	（96歳）	5月28日	川尻				

住民の動き（5月末）

項目	実数	前月との比較
転入	14	－13
転出	17	－6
出生	4	＋1
死亡	16	＋6
人口	6,808	－15
男	3,193	－6
女	3,615	－9
世帯数	2,469	－1

交通事故の状況（5月分）

区分	物損	人身	負傷	死亡	飲酒
実数	9	0	0	0	0
累計	(84)	(2)	(2)	(0)	(0)

（　）は1月からの累計

火災・救急の状況（5月分）

■火災

区分	火災出場件数
件数	1件（2件）

■救急

区分	救急出場件数			合計
	交通	急病	その他	
件数	0件（3件）	9件（62件）	11件（48件）	20件（113件）
搬送人員	0人（3人）	9人（57人）	10人（46人）	19人（106人）

（　）は1月からの累計

にしわが 写真スケッチ

「白木峠・ユキツバキ」

撮影者：髙橋定雄さん（川舟）

6月上旬、初めて白木峠（標高601・1m）に登ってみました。

頂上まで約50分。途中新緑のなかにユキツバキ群生地やミズバショウ群生地があり、楽しませてくれるコースでした。

（平成23年6月上旬撮影）

募集 **広報にしわがでは「西和賀写真スケッチ」に掲載する写真を募集しています。**

○写真の題材やカメラの種類は問いません。
○写真データまたはプリント写真に、100字程度のコメント、撮影場所、撮影者の住所と氏名を添えて役場総務課までお送りください。（郵送または電子メール）
○お送りいただいた写真が多数の場合は、１点選考させて頂きます。あらかじめご了承ください。

送付先／〒029-5512 岩手県和賀郡西和賀町川尻40-40-71
西和賀町役場総務課広報係まで
電子メール／soumu@town.nishiwaga.lg.jp

おすすめの一品 Vol.41

山ウドと舞茸のさっと煮

材料 山ウド、舞茸、人参、油揚げ

作り方
① 山ウドをさっと洗い、皮をひき５ｃｍほどに切ります。
② あくをぬきたい場合は、酢水に３０分ほど漬けておきます。
③ 舞茸は別にゆでておきます。
④ だし汁に油揚げと人参を入れ、煮立ったらウドを入れ火が通るまで煮ます。
⑤ 火が通ったら舞茸を入れ、みりんと醤油で味付けして出来上がりです。

ウドの香りで春を感じます

編集後記 てにをは

2月に自分の不注意で右手薬指を切断する大怪我をし、大学病院に入院生活を余儀なくされた。入院中は友人、同僚、地域内外から励ましや、思いやりのあるやさしい数々の言葉をかけて頂き、たくさんの人たちに見守られながら自分が今まで生かされていることに自分を支えてくれる周囲の全てに改めて感謝の気持ちを目覚めさせてくれました。心の底から「申し訳ない、ほんとうにありがとう」の言葉を想いながら「元気な姿」になることが一番の恩返しになることと日々考えるようになりました。東日本大震災では大勢の方々が私よりも何倍もつらく、苦しい困難の滑中にあります。地震発生から3ヶ月経った今でも災害なのだと割り切ることは到底出来ないと思いますが、多くの人たちの優しさや、思いやり、心づかいを支えにして被災者の皆さんの「元気な姿」になる日が一日も早く訪れることを願望して止みません。つらさや悲しみを乗り越え、笑顔で話せる時が必ずやってくることを信じ、「大悪起これば大善来たる」で強靭な精神力をもって私たちも長いスパン支え続けたいと思います。

（広報編集委員　照井　重光）

今年の運動会はどの学校も天気に左右されました。特に湯田小学校は午前中は体育館で行い、そのあいだ何とか外で走らせたいという保護者らが水を吸い取っている姿に感動、その後、外で思いっきり走っている子ども達を見てまたまた感動。新しい良き伝統の始まりですね。

（総務課広報担当　東　清彦）

広報 にしわが
■発行日／平成23年6月25日（毎月25日発行）
■編集・発行／〒029-5512 岩手県和賀郡西和賀町川尻40-40-71 西和賀町役場総務課 電話0197-82-2111 FAX0197-82-3111
■発行人／細井洋行　■編集人／高橋智　■印刷／鶴田印刷株式会社・横手市
VEGETABLE OIL INK